



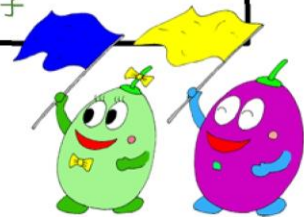
古都っ子だより

令和6年6月3日
岡山市立古都小学校

《心豊かにたくましく生きる児童の育成》 元気な子 やさしい子 考える子



地域の温かさ...



先日の古都小学校創立150周年記念運動会では多くの皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。厳しい暑さの一日となりましたが、古都っ子たちが今までの練習の成果を生かして、全力で演技する姿をご覧いただくことができましたでしょうか。今年度も入場制限をなくし優先ゾーンを設定したところ、ご観覧の皆様が譲り合ってご対応くださり、大きなトラブルや混乱もなく運動会を終えることができました。職員一同ほっと安心しております。

今回は創立150周年の運動会であったことから、各学年の発表内容もいろいろな工夫が施されていました。開会式の児童代表の言葉には「古都小の伝統に目を向け自分たちの未来へと引き継いでいこう」という思いが込められていました。低学年「フレ！フレ！古都小！」は、誰にでもあるお誕生日をテーマに、学校のお誕生日をお祝いしようという子どもらしい内容でした。中学年は「古都ロックソーラン2024」で背中に好きな漢字をあしらったはっぴをまとい、力強く成長する自分たちを表現しました。高学年の表現「KODU 0→1」では、未来に羽ばたく自分たちの姿を優美な集団演技に重ね合わせ、見る人を魅了しました。どの競走競技や表現運動にも温かい声援や拍手が湧き、子どもたちが満足げな表情で退場門を駆け抜けていく姿が心に残りました。

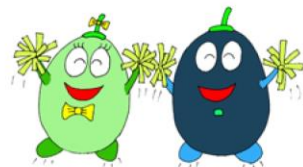


運動会の最後、多くの方が加わって、踊りの輪ができました。

最後に実施した「古都音頭」は、地域の夏祭り等でも続けられている古都伝統の踊りです。以前は小学校の運動会で取り組んでいましたが、コロナ禍の中で数年間途絶えていました。150周年に合わせ、地域にお住いの小賀原さんのご協力とご指導の下、運動会で実施することになりました。

「ご来場の皆様も、子どもたちと一緒に伝統の古都音頭を踊ってください。」という放送に応え、保護者の方々、地域の方々、会場に来てくれていた卒業生たち、学生ボランティアの皆さんなどが、踊りの輪に加わってくださいました。

音楽に合わせて手拍子を打つみんなの輪が一つになり、子どもを取り巻く多くの方々の優しい気持ちが伝わってきました。地域の温かさにふれるひとときでした。閉会後は、多くの方々の協力で会場があつという間に片付き、ここでも地域、保護者の皆様のお力添えに感謝するばかりでした。子どもたちや学校が多くの方々に支えていただいていることを実感しました。創立150周年に相応しい運動会になったと思います。



今年度は、PTAや地域の皆様のご支援をいただきながら、創立150周年開校記念式、創立150周年記念学習発表会等を計画しております。子どもたち、保護者、地域の皆様の心に残る一年であるように願い、取組を進めてまいります。

(校長 石井 聡)

裏面に続く